

2023 年度 事業報告

2023 年 4 月 1 日から
2024 年 3 月 31 日まで

学校法人クラレット学院
認定こども園 あけのほし幼稚園

学校法人クラレット学院
幼稚園型認定こども園あけのほし幼稚園
2023 年度 事業報告書

1. 法人の概要

名称 学校法人クラレット学院(昭和 60 年 2 月 1 日法人設立日)
 代表者 理事長 フェリックス・マルティネス
 住所 大阪市旭区太子橋 1 丁目 1 番 27 号
 電話 06-6951-2633
 F A X 06-6955-6988

設置する学校

住所 大阪市旭区太子橋 1 丁目 1 番 27 号
 名称 認定こども園 あけのほし幼稚園
 種別 幼稚園型

役員 理事 6 名
 監事 2 名

評議員 13 名
 理事会 4 回開催
 評議員会 2 回開催

職 員

	教員	教員 パート	職員	職員 パート	職員 派遣	教員 派遣	看護 師	合計
2021 年度末	20	20 (育児休 1)	1	3	2	0	0	46
2022 年度末	19	22 (育児休 2)	1	3	2	0	0	47
2023 年度初め	21	19 (育児休 2)	1	3	2	2	0	48
2023 年度末	21	20 (育児休 2)	1	3	2	2	0	49

※ 園長及び副園長は含まれない。

2. 事業計画

＜教育方針＞

キリスト教のカトリック精神に基づいて、子どもの健やかな成長が図れるよう適切な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともによりよい習慣が養われるように援助する。

＜教育内容＞

人との関わりの中で、思いやる心、感謝の心が育つよう縦のつながりを大切にしています。又、様々な体験を通して、子どもが自ら学び、考えて、行動できるようになることを目指している。

《園児数》

	2 歳		3 歳児		4 歳児		5 歳児		クラス数計	園児数計 1号+2-3号	合計
	クラス数	園児数 3号	クラス数	園児数 1号+2号	クラス数	園児数 1号+2号	クラス数	園児数 1号+2号			
定員	2	20	4	80+20	3	80+20	3	80+20	12	240+80	320
2020 年度末	2	20	4	80+20	3	72+20	3	76+20	12	228+80	308
2021 年度末	2	20	4	79+20	3	79+20	3	70+20	12	228+80	308
2022 年度末	2	20	4	18+59+20	3	72+20	3	78+20	12	227+80	307
2023 年度初	2	19	4	67+20	3	60+20	3	73+20	12	200+79	279
2023 年度末	2	20	4	15+65+20	3	61+20	3	73+20	12	214+80	294

《保育時間》

1号認定 月～金曜日 10:00～14:00

2号認定 月～土曜日 標準時間 7:30～18:30 短時間 9:00～17:00

3号認定 月～土曜日 標準時間 7:30～18:30 短時間 9:00～17:00

《納付金》

			1号認定	2号認定
保育料			無料	
上乗せ徴収	(環境充実費)		2,000 円	
実費徴収	教材・行事	5 才児	2,400 円	
		3・4 才児	1,650 円	
	給食		4,100 円	4,500 円
バス利用料(利用者のみ)			3,740 円	
入園関係	入園検定料		3,000 円	
	施設協力費		60,000 円	
日本スポーツ振興センター災害共済加入費用			195 円	275 円
保護者会費			2,000 円	

3号認定

保育料 お住まいの市町村が決定する利用者負担額と同額

日本スポーツ振興センター災害共済加入費用 保護者負担額 275 円(年度始め)

保護者会費 2,000 円(年度始め)

《預かり保育》(1号認定)

通常保育日 月～金曜日 早朝 7:30～8:30 100 円

14:00～18:00 1時間 200 円

18:00～18:30 200 円

11:30～12:00 100 円(午前保育)

18:30～ 5分ごとに 500 円

長期休暇日 月～金曜日 早朝 7:30～8:30 100 円

午前利用 8:30～12:00 500 円

1日利用 8:30～18:30 1,200 円

新2号認定こどもは1日450円まで無料

《天使クラブ》

子育て支援プログラム。2歳児からの親子教室。17組まで。4クラス。

月～木曜日 午前 10:00～11:30。

1学期 8回 6,400円(×4クラス)

2学期 10回 8,000円(×4クラス)

3学期 8回 6,400円(×3クラス)

《ひつじクラブ》

子育て支援プログラム。1歳5ヵ月からの親子教室。10組まで。

1クラス。金曜日 午前 10:00～11:30。

1学期 6回 無料

2学期 8回 無料

3学期 6回 無料

《さくらんぼクラブ》

子育て支援事業。2歳児から親子教室。10組まで。

月曜日 午前 10:00～11:00

3学期 3回 無料

《さくらんぼサロン》

子育て支援事業。2歳児の補剛者同士の話せる場。5組まで。

月曜日 午前 10:00～11:00

3学期 2回 無料

《課外教室》

英語教室(ECC ジュニア)木・金曜日

チアダンス(ジャンプス)月曜日

体育教室(カワイ体育教室)火曜日

絵画教室(こどもアートスタジオ)水曜日

音楽教室(ヤマハ国際楽器社)水・木曜日

《外部講師による指導》

体操指導、歌唱指導、英語指導。

《行事実施状況》

親子遠足(少)、親子遠足(中)、交通安全指導(長)、園外保育(少)、園外保育(中)、園外保育(長)、マリア祭、移動動物園、夏祭り、お泊まり保育(長)、敬老の日のお祝い(長)、運動会前の招待日(祖父母対象)、運動会(保護者対象)、芋掘り(長)、勤労感謝の日、聖劇、クリスマスキャンドル・サービス(長)、七五三祝福式、保護参観(3回)、生活発表会、小学校との交流(長、2校)、お別れ遠足(長)、卒園感謝の祈り(長、保護者参加)、防災訓練、避難訓練、など。

《施設関係》

園地面積 2,034.28 m² 運動場面積 1,133.24 m²

年中の3クラスの新しいロッカー設置。

プール改善工事。

事務所前の門のオートロック取り換え。

《事業概要》

2023 年度の事業は、2022 年度末(307 名)より園児が 28 名減でスタートしたものの、15 名の満 3 歳児の途中入園により年度末には 294 名になり前年度より 13 名減となりました。

新型コロナウイルス感染症に関しては、感染者は減り、医療的な対応が進んだため 2023 年 5 月 8 日に感染症法上の分類が「5 類」へと移行し、3 年余りにわたって続いたコロナ対策がようやく平時の事態に切り替わりました。当園としては、行政機関への報告などが終わり、実際の感染者はゼロになったことではありませんが、通常通りに近い状況になりました。食事の時のパーティションがなくなり、マスク着用は保護者判断になりました。敬老の日のお祝いを 3 年ぶりに行い、クリスマスの聖劇や生活発表会は保護者が全学年の披露を見られるようになりました。

園児の保護者や教職員を始めとするあけのほし幼稚園に関係する皆様方のご理解とご協力のおかげであり、深く感謝します。

子どもに関する国の動きについては、「子ども基本法」が 4 月に施行されると同時にこども家庭庁が発足しました。これまで文部科学省や厚生労働省などが別々に担ってきた子ども関連政策の司令塔の役割を一本化し、子ども・子育ての当事者の視点に立って包括的に子育て政策を進めることから、日本の子ども政策の再出発の年でもありました。

保育に関しては、先生たちのためのモンテッソーリ教育についての園内研修が行われ、関係する教材も多くなってきたおかげで日ごろの保育に対する熱意が高くなり、保育の充実につながりました。

また、5 月に大阪信愛学院小学校、香里ヌヴェール小学と京都聖母学院小学校と連携協定を結びました。教育の交流をすると同時にあけのほし幼稚園の年長児が入学を希望する場合特別配慮を図っていただくことになりました。

財務状況は、事業活動収支計算書より、教育活動収入計が 320,221 千円(前年度 288,345 千円)、教育活動支出計 291,593 千円(前年度 269,477 千円)、教育活動収支差額 28,628 千円(前年度 18,868 千円)、経常収支差額比率は 9.1%(前年度 6.54%)になりました。施設型給付費の増額が目立ちます。したがって、教育活動収支差額が増え、良好な経営状況です。しかし、1号児の園児数が減っていることが更に大きな課題となります。

また、人件費は 200,348 千円、前年度より 13,455 千円増加ですが、人件費比率(人件費/教育活動収入+教育活動外収入計)は、62.56%(前年度 64.82%)となり、前年度より下がりました。将来の園舎の建て替えの備えとして設けた積立預金に 20,000 千円を入れることができました。資金ぶりは問題ありません。